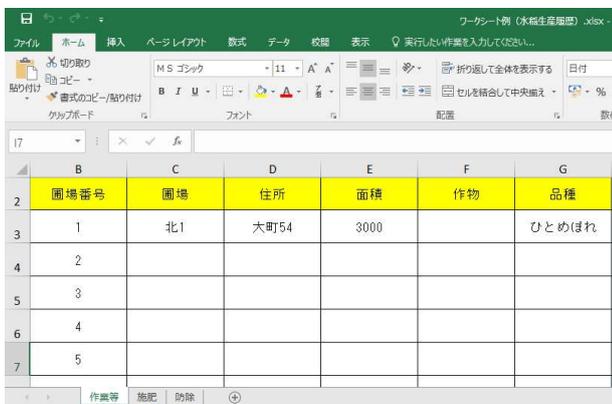


ワークシート例を活用しよう！

Z-GISは管理する項目をユーザーが自由に設定することができます。しかし、初めて営農管理システムやGISソフトを使う方からは「何を管理・入力していけばよいのか？」という声が聞かれます。そこで、予め管理項目を設定したワークシート例=ひな型を準備しています。ぜひご活用ください。

Z-GISワークシートとは？

ユーザーはエクセルで一番上の行に管理したい項目を入力します。そのエクセルファイルをZ-GISで開き、圃場を追加したりデータを入力したりします。圃場の数だけエクセルの行が増えていきます。通常のエクセルと同じように、管理する目的に応じて「ワークシート」を増やすことができます。



圃場番号	圃場	住所	面積	作物	品種
1	北1	大町54	3000		ひとめぼれ
2					
3					
4					
5					

Z-GISのワークシートの例（水稻生産履歴）

黄色の行が管理項目。「作業」「肥料」「農薬」のワークシートに分かれている。
A列および第1行には圃場の位置情報などが入っているが、通常は非表示になっている。

ワークシート例の使い方

- ① Z-GISホームページ⇒「使い方」のページからワークシート例（エクセルファイル）をダウンロードします。
- ② Z-GISからダウンロードしたファイルを開く、またはドラック&ドロップします。

- ③ 架空の圃場ポリゴンが登録されていますので、ご自分の圃場を登録し、架空の圃場は削除します。
- ④ 管理項目を変更したい場合はエクセル上で変えることができます。

ダウンロード可能なワークシート

① 水稻生産履歴

各作業日や肥料農薬の使用履歴を記録するためのシートです。手元に紙の記録やエクセルデータがある方、ぜひ次作までに地図情報と結合させましょう。

② 水管理記録

圃場毎に水位や入水時間を管理するシートです。圃場間の透水性を比較したりすることができます。

③ 作業計画・記録

作業員が作業計画を確認し、また作業結果を入力することによって農場の管理者が全体の進捗を把握することができます。

※こんなワークシートが欲しいといった要望をお寄せください。

zz_zk_smart@zennoh.or.jp

（スマート農業推進室）

Z-GISはじめました！ 現場での実際の活用事例をご紹介します！

プラスα
マンガシリーズ
第88弾！！



4 Z-GISを活用していく中で新たな発見などがありましたか？

エクセルを活用して作業予定日と作業実施日の差を自動で計算し、ズレ幅がわかるようになりました

施肥量や土壌分析の結果も見えるようになり、圃場の特徴もつかめてきました

1 T農場は金沢平野の一角 霊峰・白山の雪解け水に恵まれた自然豊かなところにあります

先祖代々稲作 農業を営み 現在10代目

水稲を中心に 作付けを 行っており 経営面積 47haを9名で 管理しています

今回はZ-GISをどのように活用しているのかインタビュー形式で紹介します

5 他の営農管理システムと比べた時のZ-GISの強みとは何でしょうか？

記録内容を確認する能力やマッピング機能はZ-GISの方が優れていますね

また、項目を自由に設定できるので 編集もしやすいです

2 本日はよろしく お願いします

まず、Z-GISをどのように活用しているのでしょうか？

「先代からの情報のバトンパスで、品質向上と、次世代へ技術を伝える」ことを目指しており、そのためのツールとして 使用しています

6 今後、Z-GISをどのような場面で 使用していきたいと 考えていますか？

Z-GISに蓄積した情報をしっかりと分析して “カイゼン” にまですなげていくことで経営を向上させていきたいです

3 具体的にはどのような場面で活用されていますか？

先代の米作りに関する記憶や口頭で伝わってきた技術、白地図で記録していた作業内容をデジタル化し、技術の見える化に活用しています

細やかな事業継承にも活用したいと思っています